

**令和7年度**

**地域情報化推進懇談会**

## 多治見市における情報化への取り組み(沿革)

計画年度	計画名	概要
平成6～15年度	情報化への展望について	情報化を重要な課題として研究し、行政施策に反映
平成10～16年度	多治見市・笠原町テレトピア計画	地域情報化への実現に向けた先導的なプロジェクト
平成14～18年度	多治見市庁内情報化計画	出先機関と情報の共有化を推進し、電子市役所を実現
平成17～21年度 22～28年度 29～令和元年度 令和2～5年度 6～9年度	第1次多治見市情報化計画 第2次            " 第3次            " 第4次            " 第5次多治見市情報化計画	ICT（情報通信技術）の進展や市民ニーズを踏まえて、市民生活の利便性・行政運営の効率化

# 第5次多治見市 情報化計画

と

# 多治見市庁舎DX推進基本方針

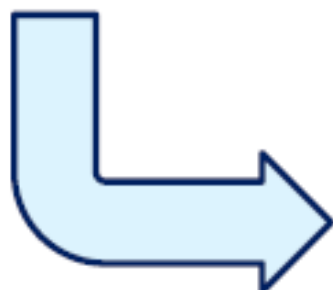
# 第5次多治見市 情報化計画



# 1. 計画の位置づけ

## 国の動向

- ✓ デジタル社会形成基本法
- ✓ デジタル社会の実現に向けた重点計画
- ✓ 自治体 DX 推進計画
- ✓ 自治体 DX 全体手順書
- ✓ 官民データ活用推進基本法



動向を反映

## 第8次多治見市総合計画

まちづくりの基本方針

『市民が主役！躍動するまち 多治見』

計画期間：令和6年～令和13年度

30年先を見据えた長期ビジョン

～「多治見らしさ」を育み

市民が誇れる魅力に満ちたまち 多治見～

個別計画

**第5次多治見市情報化計画**

## 2. 計画期間

年度	令和 5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
総合計画									
第7次総計後期基本計画（4年間）									
第8次総計前期基本計画（4年間）									
情報化計画（4年間）									



上位計画である総合計画（前期計画）に合わせて情報化計画も見直しを行う。

# 3. 基本方針と基本施策

## 1 基本方針

行政を効率化し、人と人とのつながりと市民の  
多様な幸せを守る DX

## 2 基本施策～施策の柱～

(1) 市民サービスを向上させ、多様な活力を創出する情報化 **33事業**

(2) 誰一人取り残されない、安全・安心な情報化 **16事業**

(3) 行政を効率化する情報化 ～上記2つの持続に向けて～ **21事業**



**70  
事業**

## 4. 実施事業の進捗（R6年度）

第5次計画 基本施策（柱）	実施事業数	事業継続中				完了・廃止・中止		
		A	B	C	D	◎	○	▲
		目標以上に 実施	目標どおり に実施	目標に向け て実施中	現状と変わ らず	目標以上を 達成	目標どおり を達成	廃止・中止
①市民サービスを向上させ、多様な活力を創出する情報化	33 (39)	9	16	7	6	0	0	1
②誰一人取り残されない、安全・安心な情報化	16 (20)	1	13	4	0	1	1	0
③行政を効率化する情報化	21 (27)	2	17	5	3	0	0	0
合計	70 (86)	12	46	16	9	1	1	1
割合		14%	54%	19%	10%	1%	1%	1%

※一つの実施事業に対し複数の課が取り組む場合があるため、進捗については86事業として管理。令和7年度の進捗は、3月に取りまとめを実施。

# 多治見市庁舎DX推進基本方針



新庁舎外観イメージ

# 新庁舎建て替えスケジュール

基本設計  
(令和8年1月)

建築工事  
(令和9年度～)

供用開始  
(令和11年度末予定)



多治見市音羽町 新庁舎建設予定地 (多治見駅北口)

## 方針の策定（令和6年12月）

**第5次多治見市情報化計画を踏まえ新庁舎建設を見据えた、庁舎DXを推進するための指針！**

重要度・優先度に応じて、財政負担も考慮した上で集中的に取り組む

# 庁舎DXの目指す姿

## 目指す姿1 (行動変容)

「行かなくても済む」市役所と「書かない・待たない・回らない」窓口を実現し、業務を効率化します。

- ・多様化するニーズに対応した、より便利な行政サービスの提供を目指します。
- ・紙を基本とした業務から脱却し、データ化とデジタル技術を活用することで業務を効率化させます。

## 目指す姿2 (環境整備)

新庁舎建設を見据えて機能的な庁舎環境の整備に取り組みます。

- ・窓口での手続きがスムーズに行える環境を整備します。
- ・職員にとっても、働きやすい機能的な執務環境を整備します。

# 多治見市役所庁舎DX推進イメージ

令和6年～7年度  
(短期目標)

庁舎DXの開始  
～効果が高く、導入しやすい事業からスタート～

市民・職員のニーズが高く効果の見込める事業については、令和6年度から取組を開始



～令和9年度  
(中期目標①)

優先度の高い事業の実現  
～新庁舎整備を考慮し、整備・購入の無駄が生じないよう事業を実施～

市民だけでなく職員も、DXによる便益を享受・実感できる状態



～令和11年度 新庁舎完成  
(中期目標②)

多治見市役所庁舎DXの実現  
～デジタル技術を最大限活用した市役所の実現～

市民サービスや市役所の業務を変革し、職員の働き方もカイゼンできる市役所を実現



第5次多治見市情報化計画 ～令和9年度

新庁舎建設スケジュール ～令和11年度

第8次多治見市総合計画 ～令和13年度

## 【目指す姿1】

「行かなくても済む」市役所と「書かない・待たない・回らない」窓口を実現し、業務を効率化します。

項番	事業	優先度	着手	情報化計画	実施時期						推進担当課
					短期		中期①		中期②		
					R 6	R 7	R 8	R 9	R10	R11	
1	書かない・待たない・回らない窓口		◆	◎							市民課等の窓口課
2	窓口バックヤードの業務効率化		◆	◎							市民課等の窓口課 デジタル推進課
3	コンビニ交付サービス		◆	◎							市民課・税務課 デジタル推進課
4	オンライン申請・手続の導入		◆	◎							デジタル推進課 総務課
5	会議資料の電子化		◆	◎							デジタル推進課
6	モバイル端末の導入		◆								

※令和6年度から着手する事業については、優先度は空白とする。

推進担当課については、情報化計画において推進を担う担当課が決定しているものを記載。

## 【目指す姿1】

「行かなくても済む」市役所と「書かない・待たない・回らない」窓口を実現し、業務を効率化します。

項番	事業	優先度	着手	情報化計画	実施時期						推進担当課
					短期		中期①		中期②		
					R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	
7	文書財務システムの運用見直し		◆	◎							総務課・財政課 会計課
8	電子データ保存環境の整備	1									
9	オンライン会議システムの導入	1		◎							デジタル推進課
10	AIチャットボットの導入		◆								
11	業務用スマートフォンの導入	3									
12	複合機・コピー機の適正配置化		◆								
13	RPA・ローコードツール等の活用		◆	◎							デジタル推進課

## 【目指す姿2】

新庁舎建設を見据えて機能的な庁舎環境の整備に取り組みます。

項番	事業	優先度	着手	情報化計画	実施時期						推進担当課
					短期		中期①		中期②		
					R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	
14	無線LANの整備	1		◎							デジタル推進課
15	会議室設備	2									
16	わかりやすいサイン表示	3									
17	ABWに対応した執務室の整備		◆	◎							総務課 デジタル推進課

## R 6 ~ 7 年度 取り組み結果 ( 1 )

## ①オンライン申請・手続き

- ・市HPに総合ポータルサイトを開設、143手続きがオンラインで可能

## ②ワンストップ窓口・サービス

- ・書かない窓口、キャッシュレス決済セミセルフレジ導入
- ・窓口ワーキンググループを立ち上げ、体験調査を実施
- ・モデル事業として「転入」「おくやみ」の手続き改革に着手

## ③各種証明書のコンビニ交付の導入

- ・市役所窓口の閉庁時間や土日祝日でも証明書が取得できるサービス開始



書かない窓口



セミセルフレジ



市HPポータルサイト

# R6～7年度 取り組み結果（2）

## ④デジタル・デバインド（情報格差）対策

- ・スマートフォン講座（操作レベルに合わせて実施）
- ・おとどけセミナー（情報セキュリティ・マイナンバー制度）

## ⑤ICTを活用した健康マイレージ事業

- ・たじみ健康マイレージについて、バローホールディングスと連携して開発したアプリを利用し、手軽に参加できる健康づくりを実施



たじみ健康マイレージアプリキックオフイベント

# R6～7年度 取り組み結果（3）

## ⑥執務環境やワークスタイルの改革

- ・本庁舎及び駅北庁舎のネットワークを無線化
- ・本庁舎4階企画部をパイロットオフィスとして、ABW※（アクティビティベースドワーキング）の検証を開始

## ⑦ペーパーレスの推進

- ・ペーパーレス会議を試験運用から開始して、ネットワーク無線化にともないペーパーレス会議システム導入



パイロットオフィス全体



Web会議スペース



打ち合わせスペース

※業務内容等に応じて時間と場所を選択する働き方

# 令和8年度の重点取組事業

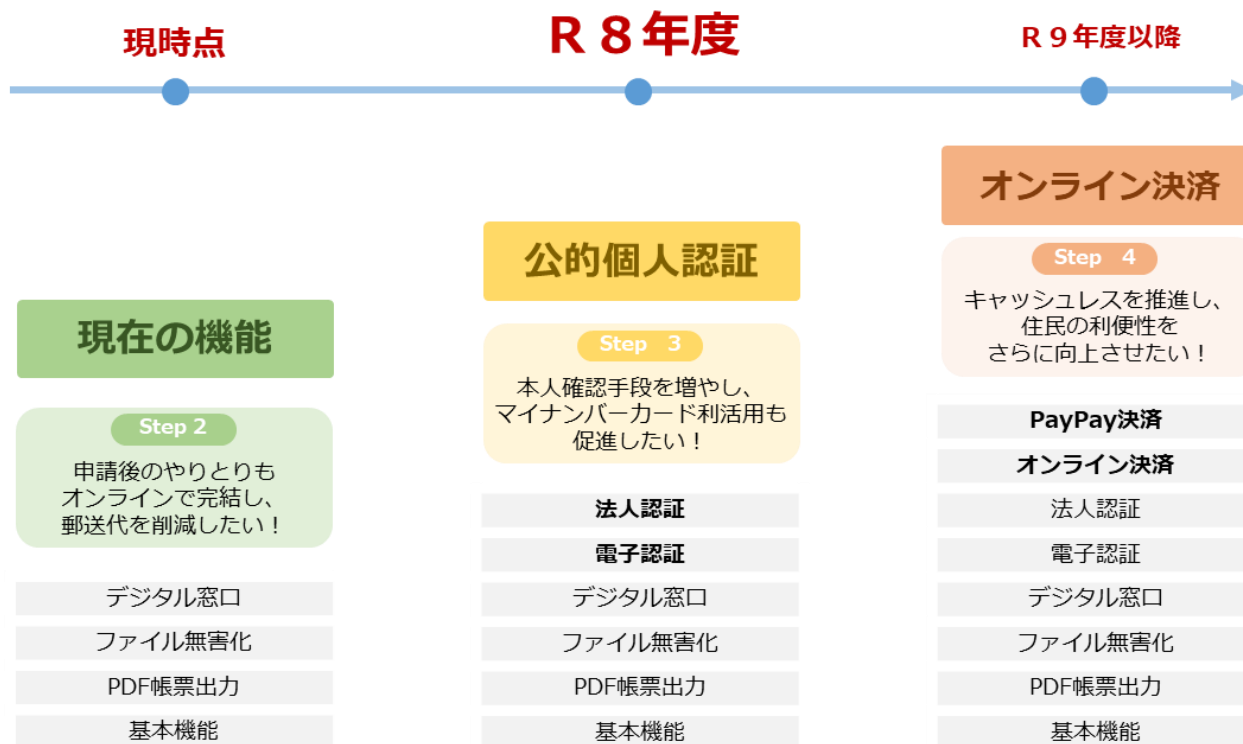
# (1) 行政手続きのオンライン化のさらなる拡大

## ①50手続きのオンライン化実現

オンライン化の効果が大きい手続き（子育て関係・スマホ世代等）を中心に実現可能な手続き50件をオンライン化。

## ②マイナンバーカードの活用

LoGoフォームを利用した申請に公的個人認証を用いて、補助金や還付金申請等、厳格な本人確認を可能とする。



## (2) 生成AIを利用した業務の効率化

### ①活用できる人材の拡大

職員研修を定期的実施し、遵守事項を理解した上で権限を付与する。

### ②拡張機能の利用

多治見市の業務にあった回答が引き出せるよう、独自のデータを利用するなど拡張機能を効果的に利用するための研修会を開催。

(例：多治見市の例規集や個別計画などを読み込ませて回答を引き出す)

### ③新ホームページにも生成AIを利用

令和8年3月更新の新ホームページにも、生成AIによる自動回答プログラムを活用。

## (3) 外部人材の活用とDX人材の育成

### ①情報化統括責任者（CIO）補佐官の設置

当市の情報化統括責任者（CIO：副市長）を補佐し、行政職以外の目線でDX推進への助言・支援を行う人材の活用を検討。

### ②職員の情報リテラシー（ITスキル）向上

全職員に対し、職務上必要なITスキルを身に付けるための研修を実施。DX人材である情報化推進チームは役割を明確化して、各課のDX推進・変革につながる研修の機会を提供する。

## (4) 安全性と効率性を兼ね備えた重要データの管理

### ①住民情報等の重要データ管理

- ・ 政府が設定した厳格なセキュリティ基準を満たす、安全性が保証された場所でデータを管理し、有事などに備えてバックアップデータも保持・管理する。

### ②庁内ネットワークの適切な管理と情報機器の取り扱いルールの確立

- ・ ネットワーク無線化による通信の暗号化や監視の強化、情報機器の管理方法の見直し。

## (5) デジタル・デバイス（情報格差）対策

### ①スマートフォン講座の開催

- ・ デジタル機器の活用ができないことで、行政サービスを始めとする社会参加の機会を損失しないようデジタル機器の活用方法を支援する。
- ・ スマートフォンからのマイナンバー利用については、行政や健康管理のデジタル化により利便性がますます向上することが考えられるため必ず内容に盛り込む。

### ②情報セキュリティ・リテラシー講座の開催

- ・ スマートフォンをはじめとするデジタル機器の利便性の裏に潜む危険性を理解し、安全に利用できるよう、おとどけセミナーなどで教育の場を設ける。